

HARU HIKU TSUKAEROU!

Nor Sahayu Binti Hamzah
SMK Seksyen 9, Shah Alam
norsahayu.hamzah@gmail.com

日本語を勉強するとき、新しい言葉を覚えることはとても大切だ。SMK Seksyen 9 の中学3年生は、新しい言葉を覚えることや、正しい文を作ることがむずかしい。この問題をなおすために、「はる・ひく・つかえろう！」という新しい教材を作った。この教材は、カードをはったり、ひいたり、使ったりして、楽しく勉強できる。目で見たり、手を使って覚えたりすることができる。

この方法は、ピアジェの学習の考え方を使っている。生徒は自分でやってみると、もっとよく分かる。特に「あげる」と「もらう」のように、人や物のやりとりを表す言葉は、カードで場面を作り、だれがだれにあげるか、だれがもらうかを考えながら練習できる。

生徒はカードを試したり、変えたりして、簡単に文を作ることができる。使ってみると、言葉の使い方や文の正確さがよくなった。この教材は安く作ることができ、生徒も自分で作れる。学習者の勉強にとても役に立つ。

キーワード: 日本語、ごい、文章、教材、イノベーション